

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 7-2

局・課名： 財政局 税務運営課

事業名	市税のコンビニ等による収納業務	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			30,756	35,458	32,244	
<p>【目的】</p> <p>納税者のライフスタイルの多様化に対応するため、市税の納付方法を拡大し、納税者の利便性向上を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>市では、納税者の利便性向上を図ることを目的に休日夜間を含め、24時間納付できる窓口を確保するため、コンビニエンスストアでの納付及び金融機関ATM、インターネットバンキング(パソコン)、モバイルバンキング(携帯電話)を利用したマルチペイメントネットワークによる納付を平成20年度から実施している。近年、単身世帯及び共働き世帯が増加していることから、納付環境の整備(納付方法の確保)は不可欠であり、当事業を継続実施する。</p> <p>《対象税目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車税 ・市民税・府民税(普通徴収) ・固定資産税・都市計画税(土地・家屋) <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>コンビニエンスストア等での納付は、納税者の利便性向上の点から、有効な納付方法であり、年々利用率が増加している。増加傾向を勘案しつつ内容を精査し、予算要求する。</p>	<p>債務負担行為</p> <p style="text-align: center;">期間</p> <p style="text-align: center;">R ~ R</p>	要求額(千円)				
		主な要求内容 (単位:千円)				
	項目		元年度予算	2年度要求額	内容・積算等	
	コンビニ収納代行委託料等		29,230	27,029		
	金融機関収納手数料等		6,228	5,215		
	合計		35,458	32,244		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
<p>【経過(～元年度)】</p> <p>H19.4月 導入準備開始</p> <p>H20.5月 コンビニ・金融機関ATM等での納付開始</p> <p>H23.5月 金融機関期間ATM等での納付対象税目を拡大</p> <p>R2.1月 モバイル決済導入予定</p>		<p>【2年度】</p> <p>事業の継続実施</p>		<p>【今後予定(3年度～)】</p> <p>事業の継続実施</p>		
その他 特記事項						
<p>関連事業：</p>						